

(日本史 A プリント(17))

II 近代日本とアジア 2,ワシントン体制

c. 護憲三派内閣の成立

① 1924(大正 13)年、[1 清浦奎吾]内閣の成立←貴族院・官僚の支持 = (a) 衆議院・国民の意見を無視

→護憲三派([2 立憲政友会][3 憲政会][4 革新倶楽部])による倒閣運動→選挙で圧勝
([5 第二次護憲]運動)

② [6 加藤高明][7 憲政会]、護憲三派内閣成立

・[8 普通選挙]法制定 = [9 25]歳以上の[10 男子]に[11 衆議院議員]の選挙権を与える

・[12 治安維持]法制定 = (b) 「国体」の変革や私有財産制否認を目的とする結社を処罰
[13 共産主義者]の活動を取り締まることを目的→しだいに適用範囲を拡大

③ 護憲三派の分裂→加藤[14 憲政会]単独内閣へ→1926(T15 ※)[15 若槻礼次郎]憲政会内閣に
→1927(S2)[16 田中義一]政友会内閣成立へ
(陸軍の長老)

④ 二大政党時代…1932年まで、衆議院の信任を基礎に交互に政党内閣を組織する([17 憲政の常道])

立憲政友会…[18 公共事業]や[19 産業育成]など地域の利益誘導に積極的、[20 積極]財政
対中国政策では[21 軍部]と協調し[22 強硬]論を主張、三井財閥の援助

[23 立憲民政党](←憲政会+政友本党)…[24 議会中心主義]を政綱とする
内政では普通選挙実現・[25 軍備縮小]など自由主義的、[26 緊縮]財政
対中国[27 不干涉]政策、[28 協調]外交(幣原外交)、三菱財閥の援助

※[29 1926]年12月に[30 大正天皇]が死去、昭和天皇が即位。[31 昭和]に改元

3. 恐慌の時代 a. 戦後恐慌から金融恐慌へ

① 大戦景気→経済規模の過大な膨張(=いわば「バブル景気」)、[32 設備の過剰]

[33 ヨーロッパ諸国の復興]→アジア市場に復帰、日本商品との対立激化

→ 輸出超過から輸入超過へ、重化学工業の不振
→ 1920年代以後、不況や恐慌がつづく

② 1920年、[34 戦後恐慌]の発生→綿糸・生糸の相場の暴落=貿易収支の悪化

③ 1923年[35 関東大震災]の発生→日本経済への打撃
→[36 日銀の特別融資](震災手形)で切り抜ける、不況の慢性化

④ 1927年[37 金融恐慌]の発生…震災手形の処理の失敗
→[38 取り付け騒ぎ]の発生、銀行の休業相次ぐ

台湾銀行への[39 **緊急勅令**]による救済に失敗 = [40 **若槻礼次郎**]内閣崩壊
枢密院の反対 = 外交政策をめぐる



[41 **田中義一**] 政友会内閣…[42 **モラトリアム (支払い猶予令)**]を行い、日銀の緊急融資で切り抜ける

⑤ 1920年代の日本経済 = [43 **慢性的不況**]がつづくが経済の合理化、構造改革は進まない



→国際競争力の低さ、物価上昇の原因となる

企業集中、カルテル結成→[44 **財閥**]の産業支配の進行、[45 **政党**]との結びつき強化

←国民の不満の背景に

資本輸出、とくに[46 **綿紡績**]業の中国進出([47 **在華紡**])すすむ

b. 社会主義の高揚と挫折

① 1923年 [48 **関東大震災**]の発生

→流言飛語により自警団が大量の[49 **朝鮮人**]や中国人を虐殺

(数千人) (約200人)

→労働運動指導者や[50 **大杉栄**]夫妻ら無政府主義者が憲兵らに殺害される

② いわゆる[51 **無産政党**] (= [52 **社会主義**] 政党)の結成

1926年 [53 **労働農民**] 党結成→三党に分裂、労働運動、農民運動なども分裂

→労働農民党([54 **共産党**]系)、日本労農党(中間派)、[55 **社会民衆**] 党(議会主義)

1928年 普選第一回総選挙…無産政党から8名が当選→政府の危機感

③ 1922年 [56 **日本共産**] 党結成→1926年再建→支持の拡大、1928年の選挙で活動を公然化
→政府の危機感の高まり

ア) 1928年 [57 **三一五**] 事件…共産党員・支持者の検挙、日本労働組合評議会など団体の解散

イ) [58 **治安維持**] 法の改悪…最高刑を死刑、[59 **目的遂行**] 罪を追加、[60 **特別高等**] 警察を各地に
→協力者や似た主張をするものも対象に(社会運動家や[61 **自由主義者**]も!)

ウ) 1929年 [62 **四・一六**] 事件→共産党への打撃

c. 積極外交への転換と協調外交の挫折

① 中国の状況

ア) 1911 (M44)年 [63 **辛亥革命**] 発生…[64 **清**]が滅亡、[65 **中華民国**] 成立
アジア初の共和国

イ) 軍閥の首領[66 **袁世凱**]が、政権を獲得→[67 **孫文**]ら革命派を弾圧(第二革命)

ウ) 袁世凱への反乱の発生(第三革命)→各地に[68 **軍閥**] 政権が誕生

→北京を支配する軍閥([69 **段祺瑞**]→張作霖)が中華民国政府を自称

エ) 二十一か条要求(1915)やヴェルサイユ条約(1919)などを巡り[70 **反日**] 運動など民族運動活発化
→1915年国恥記念日・1919年[71 **五四**] 運動・1925[72 **五三〇**] 事件)

オ) 1919年、大衆政党としての[73 **中国国民**] 党(孫文→蒋介石)

1921年、[74 **中国共産**] 党(陳独秀→毛沢東) 結成